

# フレーム結びのネックレス

## ★必要な用具★

- ・マクラメピン (待ち針でも代用可能)
- ・ボード (アイロン台でも代用可能)
- ・はさみ
- ・メジャー、定規
- ・ライター

## <材料>

★マイクロマクラメコード 100cm×8本

作品A…オレンジ (1443)、作品B…エンジ (1445)、作品C…ターコイズ (1449)、  
作品D…グリーン (1451)、作品E…ライトブラウン (1454)、作品F…ベージュ (1455)

★パワーストーン カボションタイプ 1個

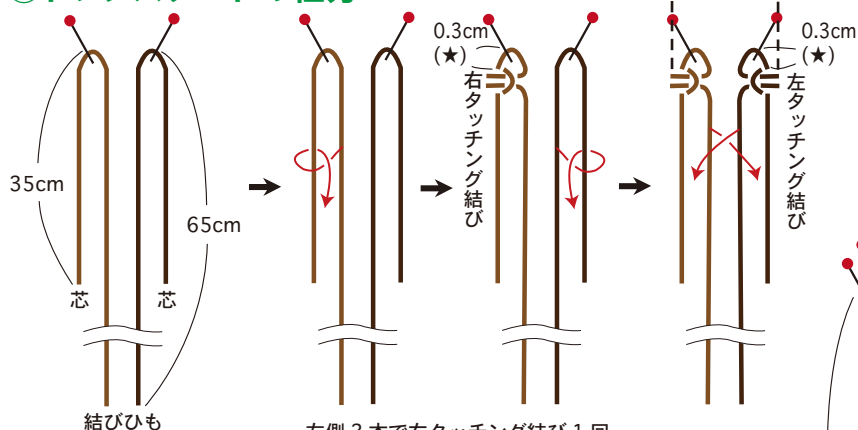
作品A…タイガーアイ (AC1153)、作品B…ソーダライト (AC1154)、  
作品C…オニキス (AC1156)、作品D…カーネリアン (AC1152)、  
作品E…ハウライトターコイズ (AC1155)、作品F…ローズクォーツ (AC1151)

## <作り方>

- ① コード2本を図のように二つ折りにして並べ、ピンでとめる。  
タッチング結びを幅1cmの中で左右に結んで長さが約6cmになるまで結ぶ
- ② スタートで二つ折りにした★の輪に芯にしたひもを通し、結びを輪にする。カボションを輪の中に置き、芯を引き締める。結び目がしまり、カボションが固定される。
- ③ 芯1本でとめ結びをして形を整える。
- ④ 長いコード(芯)2本を結びひもにし、平結びを2cm結ぶ。
- ⑤ 平結びを輪にしてループを作る。裏と表から2~3回結ぶ(結び方は平結びの半回)  
最後は本結びをする。結んでいたコードと芯2本を0.3cmにカットし、焼き留め。  
トップ部分が完成。
- ⑥ コード6本を束ねてひと結びする。2本どりで三つ編みを80cm編む。  
最後は6本を束ねてひと結びしてカットする。トップ部分のループを通して完成。

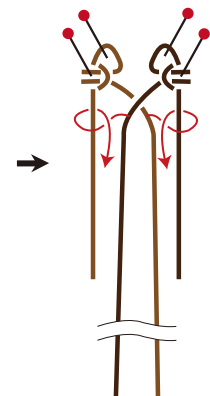


## ① トップスタートの仕方

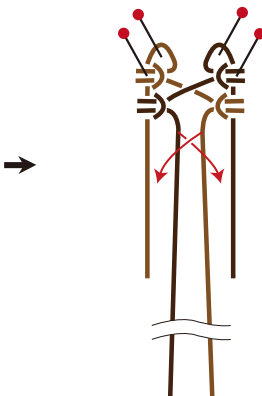


コード2本を図のように内側を長くして二つ折りにし、ピンでとめる。芯と結びひもに分ける

左側2本で右タッチング結び1回。  
上の二つ折り部分を0.3cmあげる。  
右側2本で左タッチング結び1回。  
上の二つ折り部分を0.3cmあげる。  
幅が1cmになるようにピンを打ち直して調整する。  
結びひもを右側上にして中央で交差させる



左側2本で右タッチング結び1回。  
右側2本で左タッチング結び1回。



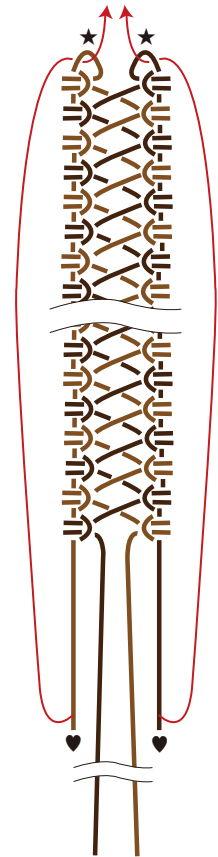
結びひもを右側上にして中央で交差させる。これを6cmになるまで結ぶ

※結ぶときは幅を1cmになるようにする。  
結び目にピンを打って幅が一定になるようにする



※写真のようにマス目があるボードで結ぶと結びやすい。マス目が無い場合は方眼の紙などを上に貼っても代用できます

## ②結び目を輪にする



芯(♥)を引っ張り、結びを輪にする



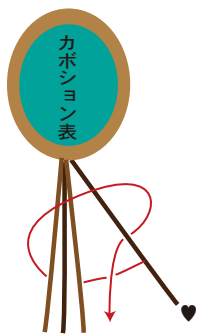
途中カボションを輪の中に入れ、カボションが動かなくなるまで引き締める



芯を指で押さえて、固定する

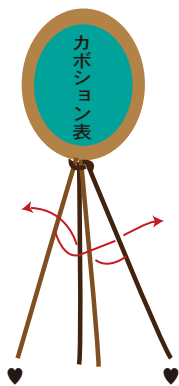
芯(♥)を矢印のように★の輪に通す

## ③とめ結びの仕方

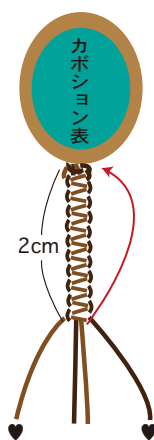


天地の向きを変え、根元を芯(♥)1本でとめ結びをする

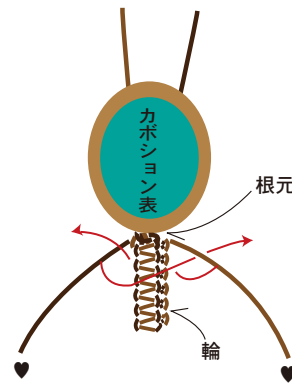
## ④、⑤平結びの結び方、ループの作り方



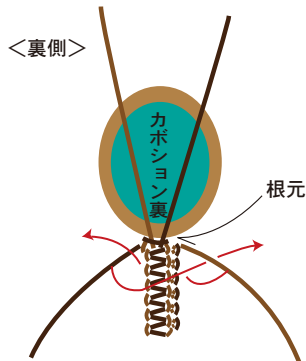
結びひもにしていたコード(短いコード)を芯にし、平結びを2cm結ぶ



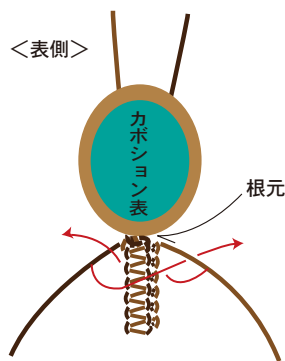
平結びを裏側に折り曲げ、輪にする



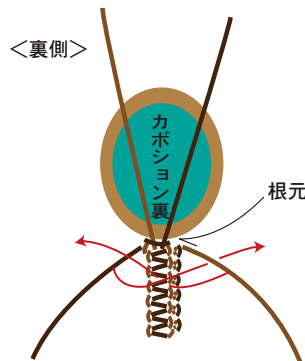
結んでいたコード(♥)で根元を全て芯にして結ぶ(結び方は平結びの半回)



裏返して同様に根元を全て芯にして結ぶ(結び方は平結びの半回)



もう一度表側に向け、同様に結ぶ(結び方は平結びの半回)

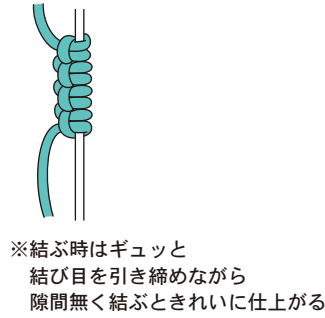
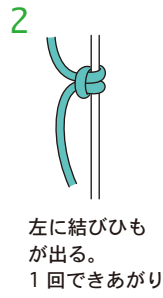
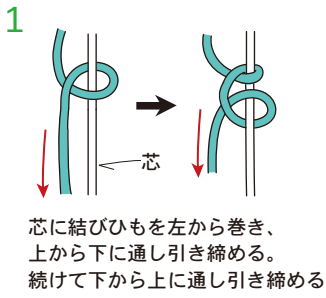


裏返して根元に本結びを結ぶ

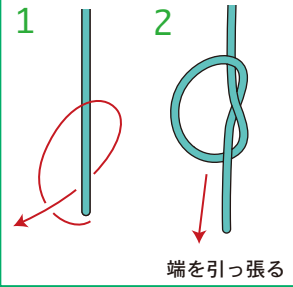


コード4本を短く切って焼き留めする

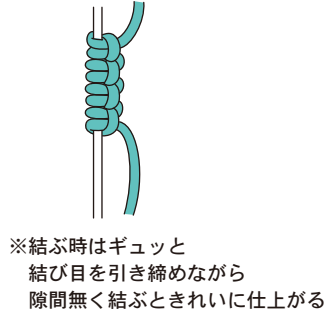
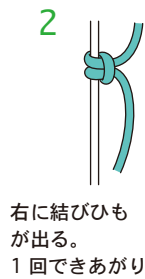
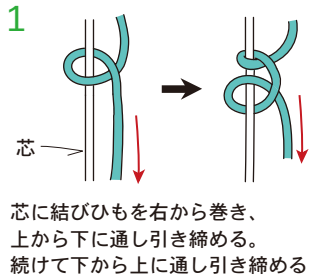
## 左タッチング結び



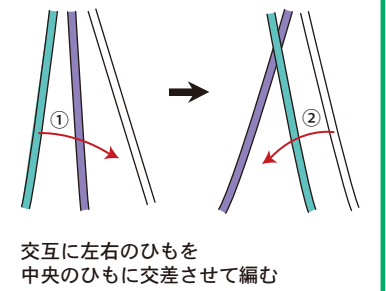
## ひと結び



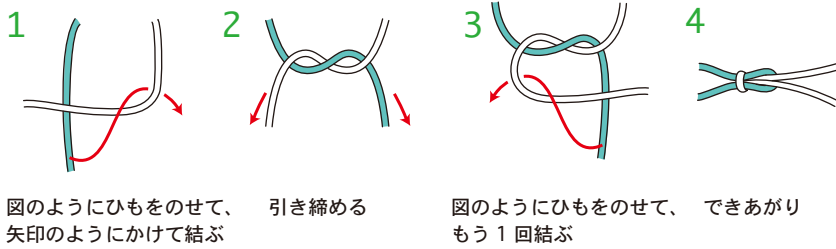
## 右タッチング結び



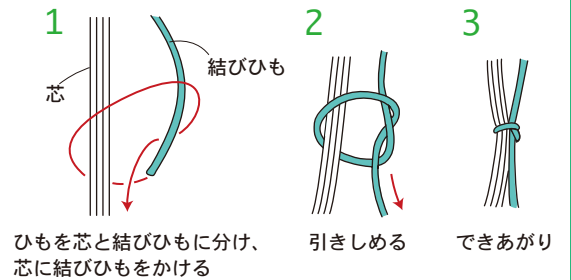
## 三つ編み



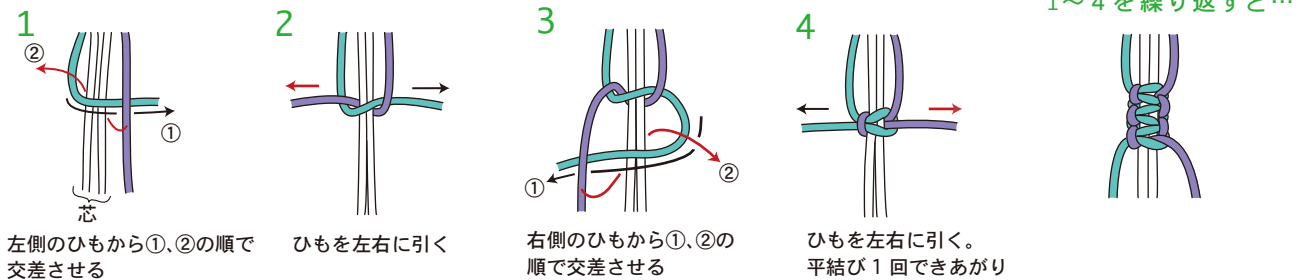
## 本結び



## とめ結び

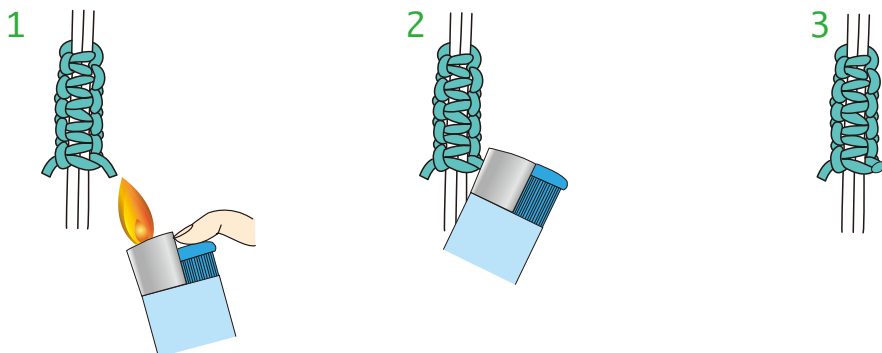


## 平結び



※マイクロマクラメコードは接着剤で始末しにくい為、ライターを使いコードの端を溶かして始末すると結び目が緩まらずに留める事ができます。ライターを使用する際は、火の扱いにご注意して下さい。

## 焼き留め



コードの端は3mmほど残して  
カットし、ライターの火の上の方を  
ゆっくり近づける

端が溶けたら、すぐにライターの  
側面を押し付けて溶けた部分を  
固める

押し付けた部分が固定される。  
反対側のコードの端も同様に  
焼き留めする